

認定 NPO 法人エッジ
藤堂栄子

BEAM 教材を日本の学校において学習に困難さを見せる外国につながる生徒に使用した

BEAM は教科書の物語の部分や一塊の内容を音声化したもので、様々な機器で聴取することが可能である。AI[声の職人]を使用して、日本語の正しい読み、イントネーションを NPO 法人エッジ内で調整して MP3 の形式で無償提供をしている。

前提

環境:

BEAM 教材は学習支援を行っている清長氏の自宅で iPad mini で再生。閑静な住宅街の夜間、30 デシベルほどの環境で、3年生と2年生は部屋も時間も分けて、一斉にそれぞれの教科書を見ながら聴取した。

対象:

日本滞在が長い(14年から15年)にもかかわらず日本語での学習に困難さを見せている外国につながるのある5名の中学生

母語の読み書き、聞く話す、日本語の読み書き、聞く話す、アルファベットの読みを事前に聞き取り調査。ただし、きちんとしたアセスメントではない。

期間:

10/16,23,30,11/6の4回、18時~21時の間

方法:部屋も時間も分けて、一斉にそれぞれの教科書を見ながら聴取した。それぞれの机に座ったままで聞いた。

内容:

中学生の教材は分量が多いので子ども達の負担を考え物語の一部にした。

中3の子ども達は「故郷」の一部で BEAM 教材だと3分35秒。

中2の子ども達は「平家物語」の一部で BEAM 教材だと1分50秒。

結果:

読み間違い:全員読み間違いが減少している

つまりや読み飛ばし:5名中4名が減少している

読みにかかる時間:全員減少している

実施者の観察:

BEAM 教材を試す前に内容について質問してみると「教科書を読むことで精いっぱい」と言っていたが、BEAM 教材を試してみると登場人物の関係性などは答えられるようになっていた。

外国人の子ども達の周りには中学生の漢字が読める人が少ないためだと考えられる。日本語の語彙が少ない子ども達には BEAM 教材を聞かせる回数が少なかったようで、あまり変化が見られなかった。自分が知っている言葉と教材から聞こえてくる音を結び付けることが難しいためだと考えられる。

本人たちの感想：

いつでも好きな時に聞けるようにしてくれたら助かる

中学校では音読の機会が減るので漢字の読みが知れるので助かる

内容の理解がや登場人物の関係性がわかった

愛知県犬山市

特定非営利活動法人アジャスト 副代表理事

さくら教室 代表 清長 摩知子 (KIYONAGA, Machiko)

	母国語読み	母国語書き	母国語聞く	母国語話す	日本語読み	日本語書き	日本語聞く	日本語話す	アルファベット	BEAM感想	読み間違い		つまり		かかった時間		
											BEAM前	BEAM後	BEAM前	BEAM後	BEAM前	BEAM後	
「故郷」 BEAM 3.35	ガブリエル 中3男子 来日11年	×	×	○	△	○	○	○	○	自分でいつても好きな 時に聞けるようになって たから助かる。 中学生になって昔読の 機会が減って読めない のが難しいから、読めな い漢字の読み仮名を書 けるのは嬉しい。	10	2	4	3	3.1	2.41	
	フタバノ 中3男子 来日15年 小4までフタ ジル人学校	○	○	○	○	△	○	○ 学習には 少し支障あり	○ 学習には 少し支障あり		○	33	25	4	4	6.59	6.17
	オオキ 中3男子 来日15年	○	△	○	○	○	○	○	○		4	2	3	2	2.53	2.22	
	ヒロシ 中2男子 来日14年 キヨシ	×	×	○	○	○	○	○	○		20	10	3	1	3.47	2.58	
「平家 物語」 BEAM 1.50	中2男子 来日14年 読み書きの苦 まが少しあり	×	×	○	△	○	○	○	△	20	18	読み飛ばし 5回	読み飛ばし 3回	3.24	3.19		